

India Weekly

2019年8月26日



(対象期間：2019/8/19～2019/8/23)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年8月23日)



【株式市場】

週初は、アジア株式市場が上昇する中、政府の景気支援策が出されるとの期待を背景にインドは小幅上昇となりました。しかし、その後景気支援策が出されないことで失望感が広がり軟調となり、22日は主席経済顧問から政府による景気支援策の可能性を否定するような発言があったことで一段安となりました。23日はシタラムン財務相の会見予定が報じられ、何らかの株式市場の支援材料となる発表がされるとの期待から反発しましたが、週間では下落しました。

2019/8/16	2019/8/23	変化率
37,350.33	36,701.16	-1.74%

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年8月23日)

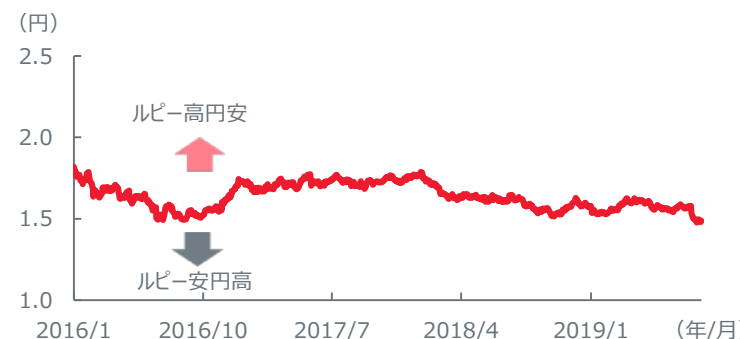


【債券市場】

週初は、景気支援策が出されるとの観測がくすぶる中、実際に支援策が出ると財政赤字の拡大につながる懸念から10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。その後は景気支援策が出るとの観測が後退したことや、21日の取引時間終了後に発表された8月の金融政策決定会合の議事録を受けて追加利下げ観測が高まったことで、利回りは低下しました。しかし、23日は再び利回りが上昇し、週間でも上昇しました。

2019/8/16	2019/8/23	変化幅
6.545	6.574	+0.029

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年8月23日)



【為替市場】

インド政府による景気支援策がなかなか出されないことで失望感が強まった場面でルピーは対米ドルで下落し、週間でも下落となりました。円も対米ドルで下落しましたが、ルピーの下落幅が大きかったことから、ルピーは対円でも下落しました。

2019/8/16	2019/8/23	変化率
1.496	1.487	-0.65%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。